

## 平成26年度 第1回 蕨市公民館運営審議会 会議録

開催日時	平成26年7月2日（水）午後3時～午後4時45分
会 場	中央公民館1階 集会室
出席者	<p>上野会長、梅田副会長、松原委員、塘委員、山田委員、中村委員、菊池委員、宮田委員、中捨委員、大鷲委員、高野委員、園川委員、秋山委員、長谷川委員、小澤委員           15名</p> <p>松本教育長、増山教育部長</p> <p>榎本次長（教育部次長兼生涯学習スポーツ課長）、鈴木係長（生涯学習振興係長）</p> <p>加藤館長（中央）、倉石館長（東）、星野館長（西）、加納館長（南）、松永館長（北）、竹内館長（下蕨）、井田館長（旭町）、桑島係長（中央）、安部主事（中央）                   &lt;合計&gt;28名</p>
欠席者	なし
添付資料	<p>1、生涯学習関連職員の人事異動について</p> <p>2、平成25年度 公民館事業一覧</p> <p>3、平成25年度 全公民館利用状況調査（年間総合計）</p> <p>4、平成26年度夏休み事業他</p>
会 議 内 容	
<p>&lt;公民館運営審議会&gt;</p> <p>午後3時</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. 委嘱状の交付</li> <li>3. あいさつ             <ul style="list-style-type: none"> <li>・松本教育長あいさつ</li> </ul> </li> <li>4. 自己紹介</li> <li>5. 会長・副会長の選出             <p>会長 上野梢氏、副会長 梅田徳太郎氏に決定。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上野会長あいさつ</li> <li>・梅田副会長あいさつ</li> </ul> </li> <li>6. 前回議事録の承認</li> <li>7. 議事             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 報告事項                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の人事異動について                     <p>資料1 『生涯学習関連職員の人事異動について』に基づき、中央公民館長から説明</p> </li> <li>・平成25年度事業報告について                     <p>資料2 『平成25年度 公民館事業一覧』に基づき、各公民館長から説明</p> </li> <li>・利用状況調査について                     <p>資料3 『平成25年度 全公民館利用状況調査（年間総合計）』に基づき、</p> </li> </ul> </li> </ol> </li> </ol>	

中央公民館長から説明

(2) 意見交換

委員：日頃から子育てにかかわることが多く、子どもが外遊びができないことが気になる。特に公園でボール遊びが禁止され、子どもは自転車のかごにボールを入れて、ボール遊びのできる公園を探していると聞く。砂利でもよいので自由に走らせて、遊べる場を作ってほしい。

委員：公民館運営に関わることが初めてなので、公民館の役割がパッとつかめるような、短いキャッチコピーや公民館のあるべきビジョンがあれば教えてほしい。

会長：公民館は社会教育法に規定された教育施設で「公民館はいつでも、どこでも、だれでも学べる」と謳っている。また、公民館運営審議会委員は市民と公民館のパイプ役とも言われている。委員は公民館事業に参加し、市民の意見を公民館につないでほしい。

委員：現在、公民館講座の講師をしているのだが、講座の内容によって、シニア世代、青少年と参加者層が分かれている現状がある。双方の世代が交流できるものがあればよいと思う。また、蕨は外国から来た人が多く住んでいるということもあり、東公民館の「グローバルキッチン」のように、外国人と交流が深められるものがあったら面白いのではないか。

委員：市民公園の芝生のように犬が走り回れる場があるのに、子どもが走り回る場がないというのはおかしいと思う。室内の活動もよいが、アウトドアの企画も増やしてほしい。

委員：数年前に蕨に越してきたが、夕方、公民館に行くと子どもたちが遊びに来ていて、職員の対応も親しみがあり、アットホームな雰囲気でもとてもよい。合宿通学や小3キャンプなどの事業を通じて、公民館が地域と協力して子育てをしていることを感じている。蕨に引っ越してきてよかったと思う。

委員：蕨は遊ぶ場所が少ない。子どもがもっとのびのび遊べる場がほしい。

委員：子どもの遊びの中にはスケートボード等「路上では危険、しかし公園でもできない」というものがある。子どもが安心して遊べる場所を確保してほしい。コンサート事業等、いろいろなサークル活動を通して市民の輪を広げていけたらよいと思う。

委員：下蕨公民館が地域の声をきいて地域団体と一緒に事業を行ったことはよいと思う。そのような地域の人々の意見やニーズを聞いての講演会をしたらどうか。地域のつながりを深める事業があるのは大変よいことだ。戦争を語れる人が少なくなった今、平和事業やその他の講座など、人材バンクを活用して事業につな

げてもらいたい。

委員：皆さんの意見を聞いて、子どもたちのことを一緒に考えてくれる地域であると思い、大変嬉しく感じた。子どもの教育には家庭、学校、地域が一体となっていくのが理想である。地域と関わってもらっている公民館は架け橋となっていくだけではない大きな存在だと思う。子どもたちの遊び場ほか、一体となっていくと取り組んでいただければと思う。中学生は部活もあり難しいが、中学生に対する支援などもあればうれしい。

委員：資料3の利用統計について、24年度と比べて高齢者の利用数が10%ほど減少しているが、なぜか。高齢者の利用は地域の活性化につながるのではないかと。

委員：旭町では公園は少ないが、学校や「金網公園」で遊ぶ子もいる。近年、子ども会に参加する人も少なくなり、地域のつながりが減っている。今度、旭町公民館と更生保護女性会が共催で平和事業として、原爆の被害を受けたピアノを使ってコンサートを開く。是非ご参加ください。

委員：高齢者団体の代表をしている。公民館の高齢者の利用人数が減っているということで、引き続き高齢者団体の活動を盛り上げていきたいと思う。

### (3) その他

職員：7月1日から公民館をはじめとする市内各公共施設でクールシェア事業を行っている。暑い日には家庭の節電に努めるため、公民館をご利用いただきたい。

職員：夏休み子ども教室や平和事業を各公民館で実施する。ご参加ください。

会長：委員には様々なニュースが入ってくるほか、公民館からもチラシや館報が届くようになる。今後、いろいろな角度・立場で公民館活動へご協力をお願いしたい。

## 5. 閉会 副会長挨拶